

対応・工夫【基礎的環境整備】

対応・工夫の内容	事例番号
・小学1学年では「スタートカリキュラム」を組んでおり、その期間に棚の使い方、提出物の出し方、休み時間の過ごし方など、細かいルールを丁寧に伝えた。その時に、見ながら確認できるよう場所の写真や手順方法などをカード化しておき、始めは黒板に貼っておくようにした。児童には予告をして、一定期間が経ったら、カードを外すようにした。	事例3
・挙手をして発表することや、一人学びの時は静かに取組むこと等、学級全体の学習規律を整えた。	事例13
○ソーシャルスキルトレーニングについて ・モデル化されたものを使った方が、生徒全員が安心して取り組めると思い、授業の流れは、ワークシートの内容をそのまま使用した。 ・生徒が自分の考えを話しやすいように、まずはグループで出し合ってグループの意見として全体で発表するようにした。最後にワークシートに記入する時間を設けて、それぞれの考えを集約するようにした。	事例16